

保幼小中一貫教育だより ～豊かな自然と豊かな人材で豊かなこどもを育てる～



# 豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第102号 R5. 10. 2

## 書いたり表現したりする力の育成をめざして ～ 光風台小学校の取り組み ～

今年度、光風台小学校は、大阪府教育庁「スクール・エンパワメント推進事業」の「国語の授業づくりモデル校」の指定を受け、学校全体で国語の授業づくりの研究に取り組んでいます。

『書くこと』の習得・活用・探究を研究テーマとし、児童が自ら「相手にわかりやすく伝える」方法を考え、試行錯誤しながら、書いたり表現したりする力の育成をめざし、「ループリック評価（評価のための判断基準）」を活用した実践を重ねています。

9月28日には、3学級の授業公開と取り組みの報告会が行われました。町内の先生方だけでなく、町外（柏原市・東大阪市・茨木市・八尾市・千早赤坂村・門真市・豊中市・池田市）からもたくさんの先生方のご参加がありました。



1年1組  
メモの表をもとに、「〇〇は、〇〇です。」と、主語を明確にした一文を考え、カードにたくさん書きました。



3年1組  
へんしんメモをもとに、「分かりやすく説明するためのくふう」を使って、文章を書く学習をしました。



6年1組  
伝えたいことが伝わるように『鳥獣戯画』を読むから学んだ表現や技法を使った文の書き方を考えました。



日頃の学習の成果物が、校内にたくさん掲示されています。



自分で調べてまとめる「自主学習」にも取り組んでいます。

「書く」ということは、難しいことです。なぜなら、「書く」ことは、「考える」ことだからです。考えたことが、自分の言葉となり表現されます。

光風台小学校では、国語科で身に付けた力を他の教科や総合的な学習の時間、日記などに生かす学びを1年生からていねいに積み上げていっています。

## とよのを知ろう とよのを学ぼう ④ 「とよの未来科」の実践始まる

### 「スタードーム作成からひょうたんの収穫まで」(東能勢小学校)

4年生は、理科の学習でひょうたんを育てました。ひょうたんを育てるためには、つるを誘引するための「棚」が必要です。でも学校にはその棚がありません。そこで、いつも子どもたちの学習を支援してくださっている地域ボランティアの方に相談してみたところ、「ないなら子どもたちと一緒に作ろう。しかもただの棚じゃなくて、ちょっとおもしろい形のものを作ろう。」というお話になりました。その棚の名前は「スタードーム」。細長く縦に割った竹を一本ずつ編んでいき、最後に竹をしならせドーム状に立ち上げると、☆の形ができるのだそうです。

5月23日、学校に地域ボランティアのみなさんをお招きして活動開始。昔から使われている道具を使って竹を真っすぐに割ったり、竹をしならせながら、ひもでしっかりと固定したりしていきます。難しい所もありましたが、16人が力を合わせ、立派なスタードームが完成しました。

5月31日、「大きく育てね。」と願いを込めて植えたひょうたんの苗は、あっという間にスタードームを覆いつくすほどに成長。真夏の暑い日差しにも負けず、夏休みが終わるころには80個を超えるかわいい実を付けました。収穫したひょうたんは、2学期、図工で絵付けをし、音楽でマラカスのような楽器として使うなど、教科横断的に学びを広げていきます。

「明日も学校に行けば楽しいことがある」学校だけではできない学びを地域の方とともに創り、子どもたちの学ぶ意欲を引き出していく…。そんな豊能町の未来を育てる地域協働体験型学習『とよの未来科～東能勢 Style～』をこれからも全ての学年で展開していきます。



## 新 ALT (外国語指導助手) の先生着任 ～Abby (アビー) さん&Kasey (ケシ) さん～

8月より豊能町に新しい ALT (外国語指導助手) の先生2名が着任しました。今回は、お二人の自己紹介を掲載します。お二人とも豊能町での勤務に関して、とても意欲的で今後の英語教育の充実に向けてとても心強いです。



初めまして。Abigail Joyce Sabayo Requilman (アビゲイル ジョイス サバヨ レキルマン)と申します。Abby (アビー)と呼んでください。フィリピン共和国のメトロマニラ市から来ました。好きなことは、サイクリングと旅行です。豊能町の納豆はとても興味深いです。休日にはゆっくりと豊能町を散策して色々なことを知りたいです。週末には日本語の勉強をして、たくさんの方と会話ができるよう頑張っています。皆さん、どうぞよろしくお願ひします。

みなさんこんにちは。Kasey Louise Miller (ケシ ルイス ミーラ)と申します。Kasey (ケシ)と呼んでください。アメリカ合衆国のモンタナ州オーガスタ市から来ました。私は幼少の頃、横須賀市で暮らしたことがあります。その影響で、大学では日本語を専攻していました。豊能町の皆さんと仲良くなるために、町立図書館での英語の絵本に関する催し物にも参加しようと思ひます。どうぞ、よろしくお願ひします。

